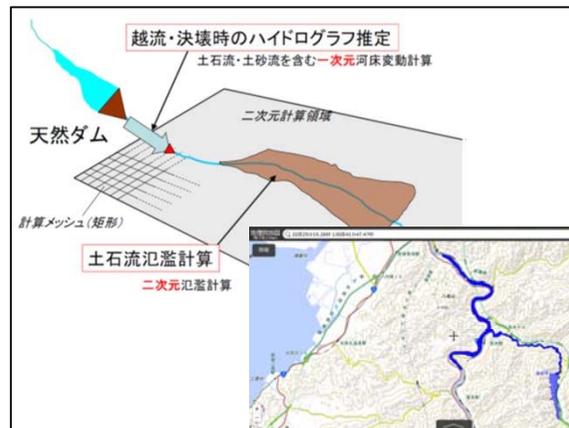


# 土砂災害防止法に基づく「緊急調査」に関する研修・訓練

- ・ **大規模な河道閉塞**（高さ20m以上、被害想定家屋10戸以上）が発生した際、国は「**緊急調査**」を実施（法29条）し、関係自治体に「**土砂災害緊急情報**」の通知（法31条）を行う。
- ・ 土砂災害対策分室では、緊急調査の訓練を実施し、調査実施能力の向上に取り組んでいる。
- ・ 令和元年度からは、「土砂災害防止法に基づく緊急調査（河道閉塞）研修」（計画研修）についても、土砂災害対策分室が担当し、整備局職員の人材育成を担っている。



緊急調査に関する講義  
(R1.11.11緊急調査研修)



QUAD-Lによる氾濫シミュレーション



QUAD-L演習に関する演習  
(R1.11.11緊急調査研修)



天然ダムの湛水深を測る  
土研式水位観測ブイ(投下型)



ボート・台船を用いたブイ投下・回収訓練  
(R1.9.26、R2.2.26)



ヘリを用いたブイ投下訓練  
(H25.1.25、H31.2.21、R2.2.26実施) 0

# 大規模土砂災害発生時の緊急調査に関する研修を実施

- ・ 令和元年11月11～12日に、川辺川流域をフィールドとして土石流や河道閉塞による土砂災害の発生を想定した研修として、「土砂災害防止法に基づく緊急調査（河道閉塞コース）研修」を開催。
- ・ TEC-FORCE経験者による派遣時の経験から危険渓流緊急調査時の留意点、レーザ計測機器等を活用した現地調査訓練や土砂災害の専門家（鹿児島大学地頭蘭教授）による不安定土砂の見立て方等の現地講習、氾濫解析システムを使用した氾濫解析演習、講演等を実施。

## ◎1日目(所内)



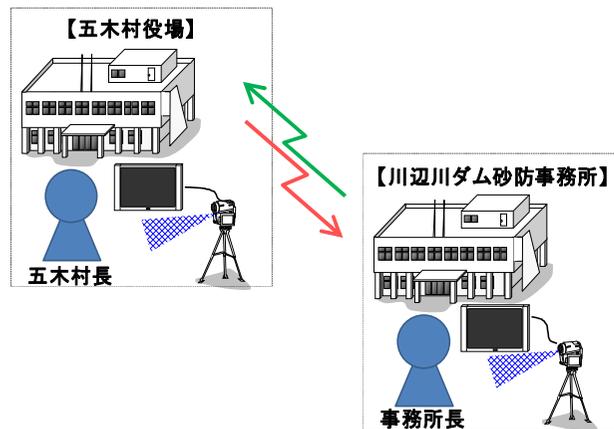
## ◎2日目(現地)



# 地方自治体との連携（五木村との防災訓練の実施）

## 令和元年度「熊本県総合防災訓練」に併せて五木村と防災訓練を実施

- 令和元年11月24日に実施された「熊本県総合防災訓練」に併せて、五木村役場と「遠隔地間の情報共有訓練（TV会議）」及び「大規模土砂災害の調査・報告訓練」を実施
- 緊急時の情報共有のシステム構築、土砂災害に関する調査・報告の実施内容を相互で確認すると共に国交省の自治体支援メニューを紹介



▲TV会議訓練の系統図



▲TV会議訓練の様子（五木村長）



▲TV会議訓練の様子（国交省側）



▲対策本部会議での調査結果報告



▲UAVによる調査写真



▲UAV調査の状況

# 大規模土砂災害等に備えた地域ワーキング(球磨村)

大規模土砂災害等を想定した警戒避難対策として、球磨村で実施されている村民防災会議の中で地域ワーキング(集落・自治会単位での災害対応状況等の確認や意見交換)や防災シンポジウムを実施。

## ◆球磨村村民防災会議ブロック会議

日時・場所：令和元年12月16～20日 19:00～20:30 球磨村内5地区

実施内容：令和元年度の災害対応の振り返り

## ◆球磨村村民防災会議シンポジウム2020

日時・場所：令和2年 1月16日(木) 18:00～19:30 石の交流館「やまなみ」

実施内容：これまでの防災対策や災害状況の振り返り、球磨村の今後の防災に関する話題提供  
パネルディスカッション「球磨村における防災のこれから」



ブロック会議でのワーキング



シンポジウム開催状況  
(自主防災組織会長からの話題提供)



とりまとめた意見の発表



シンポジウムでのパネルディスカッション